

II 校 名

新設校の所在地は、金沢区釜利谷町南西部にあたる、字・沢木谷と呼ばれる住宅開発地のほぼ中央に位置する。

「釜利谷」の地名は、江戸時代には武蔵の国・久良岐郡の南の方、瀬戸入海の辺にあり、「宿村」「赤井」「坂本」を合わせ、釜利谷郷と称せられた一村であったと記されている。

近年この地は、釜利谷町の平坦地を背後から囲む山林地帯であったが、東京・横浜のベッドタウン化として急速な開発を見、人口の急増率は極めて高く、現在なお増加の途上にある。

新設校が所在する地域住民の中には、従来の古いイメージから脱し、斬新的校名を希望するものもあったが、近年失われていく旧地名の数多いことを考えると、公的施設にこそ歴史的地名を残しておくべきであるとした。

これまでに昭和50年9月1日に釜利谷西小学校を、昭和54年4月1日に釜利谷東小学校を分離設立しているいきさつからと、釜利谷小学校から見てもほぼ南に位置するので、新設校に「南」を付して「釜利谷南小学校」とした。